

授業概要

子どもたちを取り巻く社会や家庭の状況が激変する中で、社会的養護は重要な役割を果たす。社会的養護とは何か、どのような子どもを対象に、どのような場所で、どのようなことが行われているかについて理解することを目的とした授業を行う。

授業計画

第1回	オリエンテーション
第2回	社会的養護の現状
第3回	社会的養護の歴史
第4回	社会的養護の理念
第5回	社会的養護の基本原理
第6回	施設における支援内容
第7回	施設の現状
第8回	乳児院
第9回	母子生活支援施設
第10回	児童養護施設
第11回	情緒障害児短期治療施設
第12回	児童自立支援施設
第13回	自立援助ホーム
第14回	児童の社会的養護における児童相談所の役割
第15回	里親制度について
第16回	定期試験

到達目標

社会的養護について知り、基礎的な概念を説明できる。
社会的養護サービスの実態と役割を理解する。

履修上の注意

やむを得ず欠席する場合、配布資料は出席する受講者にもらっておいてもらうようにすること。
授業内容については各自ノートに記録すること。
授業の進行に応じて、授業計画を変更する場合がある。

予習復習

社会的養護に関する新聞記事やテレビ番組などを日常的に聴取すること。毎回の授業内容を復習すること。

評価方法

受講態度を加味しながら、定期試験によって評価する。

テキスト

適宜資料を配布する。